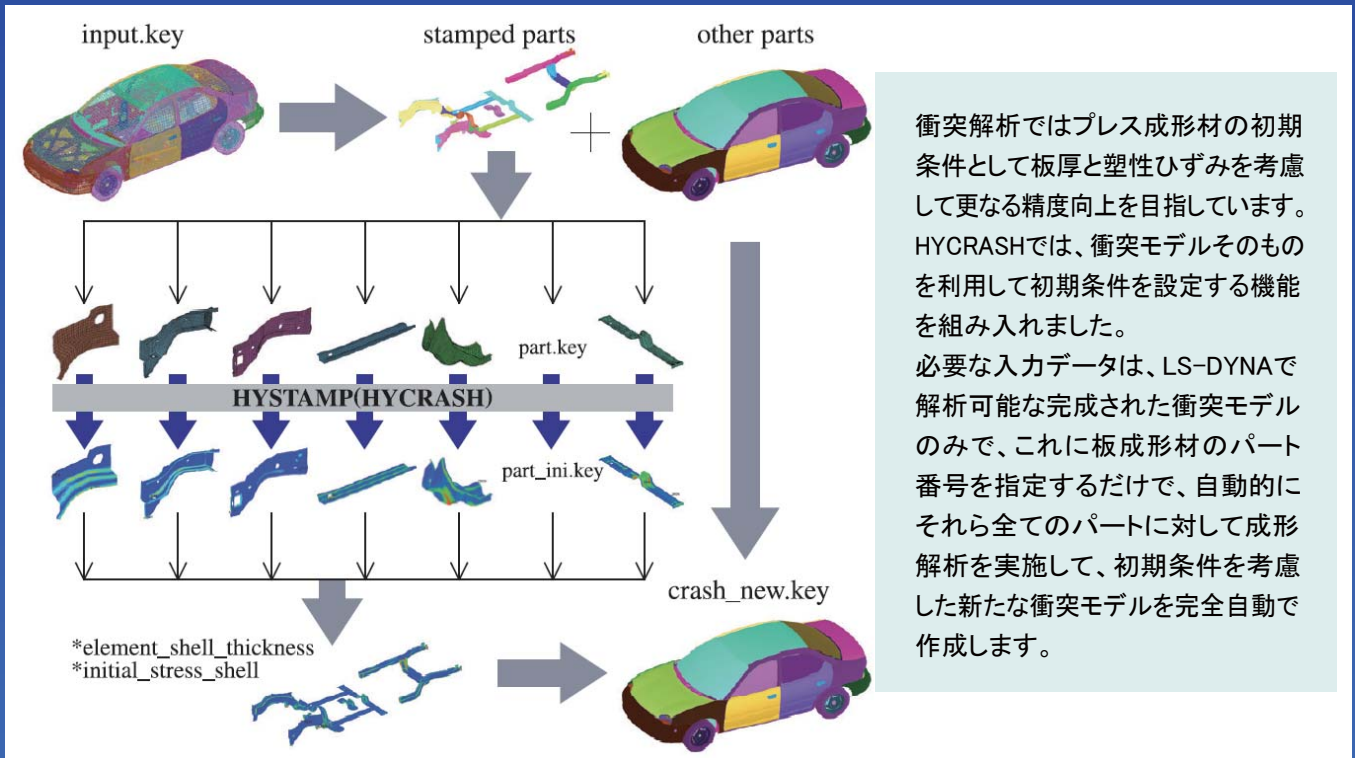


逆解析ソルバー・衝突解析連携機能

# HYCRASH

( *Harmony* CRASH )

HYCRASH は、1ステップ法を使用することにより  
 手間のかかっていた加工硬化の取り込みを  
 加工解析用のデータを作成することなく  
 衝突モデルそのものを利用して行うことのできるツールです。



従来の加工硬化の取り込み手法と、HYCRASH を利用した場合との比較

	従来法	HYCRASH
短時間	複数CPUで数～数10時間	数分
設定が容易	加工解析用のファイル作成 特化したシステムの利用	設計用解析ファイル内にて指定
必要なデータの設計フェーズ	金型形状データが必要 ホールド力などの入力が必要 →生産設計フェーズ	製品形状から予測 →製品設計フェーズ
設計用解析との親和性	加工解析の後処理	加工解析データ作成の必要なし

詳細情報はこちらの Web サイトから入手できます ▶▶▶ <http://cae.jsol.co.jp/hycrash/>